

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第67回）議事概要

- 1 日時 平成21年6月23日(火) 16時00分～16時55分
- 2 場所 総務省第1特別会議室(8階)
- 3 出席者
 - (1) 委員(敬称略)

坂内 正夫(分科会長)、酒井 善則(分科会長代理)、相澤 彰子、
青木 節子、荒川 薫、伊東 晋、佐野 真理子、鈴木 陽一、
高畠 文雄、服部 武、広崎 豊太郎
(以上11名)
 - (2) 専門委員(敬称略)

安藤 真
 - (3) 事務局

副島管理室長
 - (4) 総務省

(情報通信国際戦略局)
河内総括審議官、児玉技術政策課長、岡野宇宙通信政策課長
(総合通信基盤局)
桜井総合通信基盤局長、吉田電波部長、安藤総務課長、渡辺電波政策課長、
竹内移動通信課長、坂中移動通信課企画官、瀬戸移動通信課推進官、
鳥巣衛星移動通信課長、新田衛星移動通信課企画官、
小津高度通信網振興課推進官

4 議題

(1) 答申事項

ア. 「2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件」のうち「小電力レピータの技術的条件」に関する一部答申について【平成18年2月27日付け 情報通信技術分科会諮問第2021号】

審議の結果、本技術的条件について一部答申を行った。

【内容】

本件は、屋内における広帯域移動無線アクセスシステムのエリア拡充を促進するため、広帯域移動無線アクセスシステム事業者等により宅内、比較的規模の小さい施設内、鉄道・バス等の車両内等に安価にかつ迅速に設置することが可能な小電力レピータの導入が期待されている状況を受け、広帯域移動無線アクセスシステム用小電力レピータの技術的条件について審議を行ったもの。

イ. 「Ku帯VSATシステムの高度化に関する技術的条件」について【平成20年12月11日付け 情報通信技術分科会諮問第2027号】

審議の結果、本技術的条件について一部答申を行った。

【内容】

当該システムは、Ku帯を利用した超小型地球局（VSAT）を用いるものであり、広域性、同報性及び耐災害性という衛星通信の特徴を活かし、安全・安心を守る防災ネットワーク、デジタルディバイド解消事業等に利用されているところ、本件は、近年、システムの高度化及び適用周波数の拡張のニーズ等が高まってきたことから、当該システムの高度化を可能とする技術的条件について検討を行ったもの。

（2）報告事項

ア. 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「移動体識別システム（UHF帯電子タグシステム）の技術的条件」のうち「950MHz帯中出力型パッシブタグシステムの技術的条件」について【平成14年9月30日付け 情報通信審議会諮問第2009号】<審議開始>

小電力無線システム委員会より審議開始する旨報告があった。

【内容】

本件は、建築、トラックの荷物の積み下ろし現場等、屋内外において高い作業効率が求められる利用シーンにおいて、読み取り距離が比較的長い、中出力型のパッシブタグタグシステムに対するニーズが高まっていることを受け、既に導入されている低出力型パッシブタグシステムよりも読み取り距離が長く、様々な場所で利用可能な中出力型パッシブタグシステムの導入に向け、必要な技術的条件等を検討するもの。

イ. 「きずな」及び「きく8号」の推進状況について

総務省より報告があった。

【内容】

本件は、平成20年2月に打上げられた超高速インターネット衛星「きずな」及び平成18年12月に打上げられた「きく8号」について、実験成果等の進捗状況の報告があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 猪飼、浅川
電話 03-5253-5957 FAX 03-5253-5945
メール jyouhoutuuusin-singikai <@> soumu.go.jp
迷惑メール防止対策をしているため、<@> を@に置き換えてください。